



部長のひと言 「過ち」

総務部長 梶田 正

富山県議会や富山市議会などでは、政務活動費の不正受給で多くの議員が辞職に追い込まれている。事件の発端は、富山市議会議員の議員報酬増額をめぐる取材の際、N議員がA社記者の取材メモを取り上げたことであった。A社は、取材メモを取り上げた行為は、憲法で保障された報道の自由や国民の知る権利を侵すものだと反発し、議員を追い落とすため政務活動費について調査を開始したことにより、多くの不正が発覚した。

議会議員は、選挙で選ばれた住民の代表である。彼らは、一般住民に比べ良識の高い人たちだ。当然、善悪の判断力も高い。それなのに、なぜ、多くの議員が不正に手を染めたのであろうか。傲慢と慣れが原因あろう。

人は常に過ちを犯すものだ。そして、過ちと気づいても、なかなかそれを過ちと認め、自分を責めることができないものだ。その上、過ちを正当化する言い訳まで言う。そんな言い訳は、一般的には通用せず、かえって信用を失うことになる。

過ちを犯したことは悪いことだが、それを隠すことが、本当の過ちと言えよう。過ちがあった時は、素直に過ちを過ちと認め、同じ過ちを二度と繰り返さないように対策を講じることが、信頼を回復するための最善の策と考える。



立山砂防事務所建設労働災害防止大会

9月26日(月)10時からホテル森の風立山において、当社志鷹社長が副会長を務める「立山砂防事務所工事安全対策協議会」主催の、第28回立山砂防事務所建設労働災害防止大会が開催され、約150名が参加しました。

大会は大坂立山砂防事務所長の挨拶に始まり、立山砂防事務所管内の事故発生状況、安全宣言の後、富山県立中央病院 小倉救命救急センター部長の特別講話が行われました。

今後も、災害や事故を起こさないように努めるとともに、安全第一で業務を遂行していただきたいと思います。



弥陀ヶ原ホテル前広場アスファルト舗装工事

工事名：弥陀ヶ原ホテル前広場アスファルト舗装工事 発注者：立山黒部貫光(株)
工期：H28.08.02~H28.10.31 担当：窪喜 治吉

本工事は、弥陀ヶ原ホテル前の広場を砂利敷きからアスファルト舗装化する事で、ホテル玄関までの歩行性、走行性の向上を図る工事です。当初の計画では9月下旬完成を目指しておりましたが、9月中頃より台風や前線の影響で雨天が続き工事がなかなか進まずやっと半分の舗装が完了しました。現在、残り半分の施工をしています。

9月も下旬になると紅葉が進んでいきます。弥陀ヶ原周辺(1930m)もナナカマドの赤色やカエデの橙色、ダケカンパの黄色が徐々に鮮やかさを増し、現在見ごろを迎えています。



弥陀ヶ原ホテルより立山荘を望む

弥陀ヶ原ホテル前広場工事状況

女性目線で安全パトロール

9月30日(金)9時から、第3者レビューの取り組みとして、担当部署以外(総務事務、土木・倉庫事務、営業事務)の女性社員3名が安全パトロールに参加しました。

目的は、現場に慣れている担当者では気づかない危険箇所や女性目線の危険箇所チェック、地域の方の目線と同じ感覚を意識し、より安全な現場を実現することにあります。

実際参加した私たちも、内勤では解らない、自然相手の厳しい現場を目の当たりにして、担当者の苦労や大変さを感じることができました。



10月行事予定

- 3日(月) 水谷プラント建設安全祈願祭
- 20日(木) 丸新会ゴルフ
- 21日(金) 全体会議
- 8日(土)、22日(土) 会社指定休日
- 随時 社内パトロール

土木部の中嶋さんが9月末付けで退職されました。

おつかれさまでした!

*冬季温水プール・トレーニング

共通利用補助券のご案内*

水中でのウォーキングは、全身運動に最適です。無理なく体の筋肉を使うことができます。また、今年から常願寺ハイツで利用することができるようになりました。プールやジムだけでなく、お風呂でも利用できます。会社帰りにサッパリしていくのはいかがでしょう。

【利用可能施設】

- ・とやま健康パーク(富山市) ・自遊館(富山市)
- ・スポーツ・ヒアーズ(高岡市) ・タラソピア(滑川市)
- ・桜ヶ池クアガーデン(南砺市) ・らくち〜の(朝日町)

NEW!! 常願寺ハイツ(立山町)

リレーコーナー

『ネパール最大の秋祭りダサイン』

国際事業部 サンティプ アディカリ

ダサインは毎年10月頃に行われるネパール最大の秋祭りである。ダサインはネパールのみならずネパール系住民が多く住むインド(東北地方以外の地域)、ブータン、ミャンマーの一部でも行われている。ダサイン祭りは親族や親戚等が集まり、お互いに絆を深めるための年に一度の最大イベントであるため、海外に留学や出張等に行っている人達はこの時期になると一斉に帰省する。このため、カトマンズの空港や地方行きのバスステーション等は大変混雑する。

ダサインは日本のお正月に似ていて、目上の人や親戚にあいさつ回りをしなければならない。子供は、大人から日本のお年玉のようなお小遣いがもらえる。子供達は新しい洋服、お小遣いやいろいろなおごちそうで最大限に祭日を楽しんでいる。

さらに、ダサインに続いて、2週間後には、5日間のティハールというお祭りがある。秋にネパールへ仕事で行かれる本社のスタッフも、ネパールの秋はお休みばかりでいつ働くのですか、とよく聞かれるが、ネパール人にとって秋の季節は、お祭りを通じて家族の絆を強め、精いっぱい楽しんで、これからも次のダサインが家族皆で楽しめるように頑張ろうという気持ちを高める大切な季節である。



富山あいの風リレーマラソン

10月16日(日)10時から富岩運河環水公園で行われるリレーマラソンに、志鷹土木部長以下10名の精鋭が参加します。今年は女子2名を含む新メンバーです。

時間のある方は、是非、応援してください!

